



「ミズカラカエル」—羽村市職員行動指針—

令和4年1月4日、「羽村市職員行動指針（改訂版）」に係る検討結果の報告会が開かれました。報告者は、若手職員（入庁1年目～8年目）を中心とするプロジェクトチームのメンバーです。

全職員対象のアンケート結果を基に、7月から計7回わたる検討を重ね、次の特徴を有する指針が完成しました。

- シンプルかつキャッチーな内容
- 「ミズカラカエル」という目標の下、羽村市の歴史が水から変わったように、羽村の未来を自ら変える職員を目指す。
- 「水」の原子記号「**H2O**」に基づき、**Heartful、Harmony、Oneself** を柱とする。



Heartful ～心のこもった行動を～

一人ひとりの話に耳を傾け、ニーズを把握します
ニーズに沿って柔軟に対応します
心をこめて対応し、安心をお届けします

Harmony ～協調して行動を～

知識や技術の習得に努め、得られたスキルを共有します
お互いを尊重し合い、働きやすい環境を共創します
協力して業務に取り組み、質の高いサービスを提供します

Oneself ～自ら率先して行動を～

ニーズの多様化や社会の変化を敏感に捉えます
課題に真摯に向き合います
未来の羽村を見つめ、自ら行動を起こします

本指針の検討は、「市民」「働く仲間」「羽村市の将来」を視点に据えて進められました。「市民」は「児童・生徒、保護者」、「羽村市」は「学校」、「サービス」は「教育」と捉え、各小・中学校の教育の更なる充実に向け、て生かしていただきたいと願っています。

「あるべき姿」

ゼネラル・エレクトリック社元最高経営責任者 ジャック・ウェルナ

1年先、2年先、3年先の「あるべき姿」を持っている人は毎日の仕事が輝き、持たない人はただの作業に追われている人です。

出典：「賢人たちに学ぶ 道をひらく言葉」 本田季伸著（かんき出版）

※ 短期のなりたい自分像について、人事考課の面接等で話題にしたいものです。